

中国における外資企業の の登録手続き



現代中国における会社登録の三原則



普遍性：すべての形態（WFOE、JVなど）に対する単一プロセス



「ライセンスファースト」

- ✓ 会社の法的誕生——営業許可証の発行とともに
- ✓ 業界別許可——後、または並行して



「ネガティブ・リスト」による透明性

- ✓ 記載された業種のみ——制限あり
- ✓ その他すべて——「グリーンライト」（中国の投資家と同等の条件）

中国における外資法人の設立・運営を規制する法域の統一

以前. 以下の形態ごとに個別の法律：

- ✓ 合併企業（EJV）
- ✓ 合作企業（CJV）
- ✓ 100%外資企業（WFOE）

現在：

中国における、登録資本に外国投資家が参加するすべての組織形態に対する単一の共通基準

中国企業と同様に、中国の一般的な企業法の適用：

- ✓ 会社法——有限責任公司及び股份有限公司に適用
- ✓ 合伙企业法——非社団形態に適用

FIE = 登録資本に外国投資家（海外の個人、企業、またはファンド）が参加する、中国におけるあらゆる商業組織。

中国における外資参加企業の主要形態：

形態	英語略称	説明
WFOE	Wholly Foreign-Owned Enterprise	100%外国資本企業——最も一般的な形態
EJV	Equity Joint Venture	持分ベースの合弁企業（中国側パートナー + 外国側パートナー）
CJV	Cooperative Joint Venture	合作企業——異なる出資と利益/リスク配分を伴う柔軟な形態

2020年（FIL発効後）以降、WFOE、EJV、CJVという用語は構造タイプとして残りますが、すべてのFIEに対する法的規制は統一されました——中華人民共和国会社法に基づいて。



「内国民待遇と『ネガティブ・リスト』：中国経済開放の二重基盤」



1. 内国民待遇 - 中国の投資政策の基盤

- 外国投資家は、大多数の経済セクターにおいて中国企業と同等の権利を得ます。
- 統一された基準、事業条件、法的保護。



2. 「ネガティブ・リスト」 - 透明な規制ツール

- 内国民待遇原則からの例外を明確に定義します。
- 定期的に見直され、縮小されます——自由化の方針を反映しています。

二つの制限カテゴリー：

- ✓ 禁止産業 - 外国投資が完全に排除される（防衛、特定のメディアなど）
- ✓ 制限産業 - 条件を満たすことで投資が認められる（持分制限、経営陣要件：金融、通信、教育など）

原則の相乗効果 = 予測可能性 + 開放性

- ✓ 「ネガティブ・リスト」は内国民待遇を廃止するのではなく、それを明確化します。
- ✓ 外国投資家にとって、安定したかつ段階的に自由化される環境を作り出します。

中国における会社登録時の組織・法的形態の選択

形態	支配権	事業内容	制限事項
WFOE (100%外資企業)	完全な支配権	完全な事業活動	実在するオフィスと従業員が必要
Joint Venture (JV) (合弁企業)	共同経営	完全な事業活動 通常、「ネガティブ・リスト」での制限がある場合に使用	経営、利益配分におけるリスク
代表事務所	運営上の支配権なし	マーケティング、市場調査、物流調整	販売、請求書発行、収入獲得は不可

WFOE - 大多数の投資家にとっての第1選択肢：柔軟性、知的財産保護、完全な透明性。

8つの登録主要段階

1. 商号予約

- 代替案を2～5種類用意
- ユニーク性および商標の確認
- SAMRで承認



2. 法定住所＋賃貸

- 事務所／事業用の非居住用物件のみ
- 賃貸借契約は必ず登記
- 住所への実地調査は一般的



3. 設立書類

- 定款、議事録、パスポート（公証認証済み）
- 最低登録資本額なし（許可業種を除く）
- 最長5年の資本金払込スケジュール設定可



4. 営業許可証 (SAMR)

- 統一社会信用コード付きの単一書類
- 会社の法的誕生－この時点から



5. 印章

- 公司公章（会社印）
- 財務専用章（財務印）
- 法人章（代表取締役印）
- 合同専用章（契約印）



6. 銀行口座 (基本口座)

- SAMRデータに基づくKYC – 完全一致が必須
- 第一期登録資本金の払込 → 入資証明



7. 税務登記

- 許可証取得後30日以内
- 税制の選択
- 電子発票の利用権取得



8. 社保・年金

- 必須 – 従業員がいない現時点でも
- 初回従業員（代表取締役を含む）雇用の基礎



中国における個別許認可活動の「逆順序」手続き

厳格に規制される業種（金融、通信、教育、その他）向け：

最初に – 所轄規制当局の承認：

- ✓ CSRC（証券）
- ✓ MIIT（通信、オンラインプラットフォーム）
- ✓ MOE（教育）

その後でのみ – SAMRへの登録。

例：CSRCの事前承認なしでは、証券会社登録の書類すら受理されません。



中国における外資企業登録に必要な書類

(すべての書類 – 中国語、認証・公証済み)



1. SAMRへの申請書

名称、住所、事業範囲、資本金、発起人、経営陣。



2. 会社定款

- 全発起人による署名；経営、資本、解散を規定。
- 主要人物の任命：法定代表者、監事（必須！）、財務責任者＋総会議事録。



3. 発起人書類

- 個人：パスポート（公証＋アポステイーユ＋翻訳）。
- 法人：登記簿謄本、登録簿抄本、定款、委任状（すべて認証・翻訳済み）。



4. 住所証明

- 登記済み賃貸借契約書＋不動産権利証＋所有者発行の証明書。
- バーチャル住所は受け付けられません。
- 許可業種の場合 – 追加の許可証が必要です。

準備と提出のサポートを提供します – ミスや遅延なしで

CONTACTS

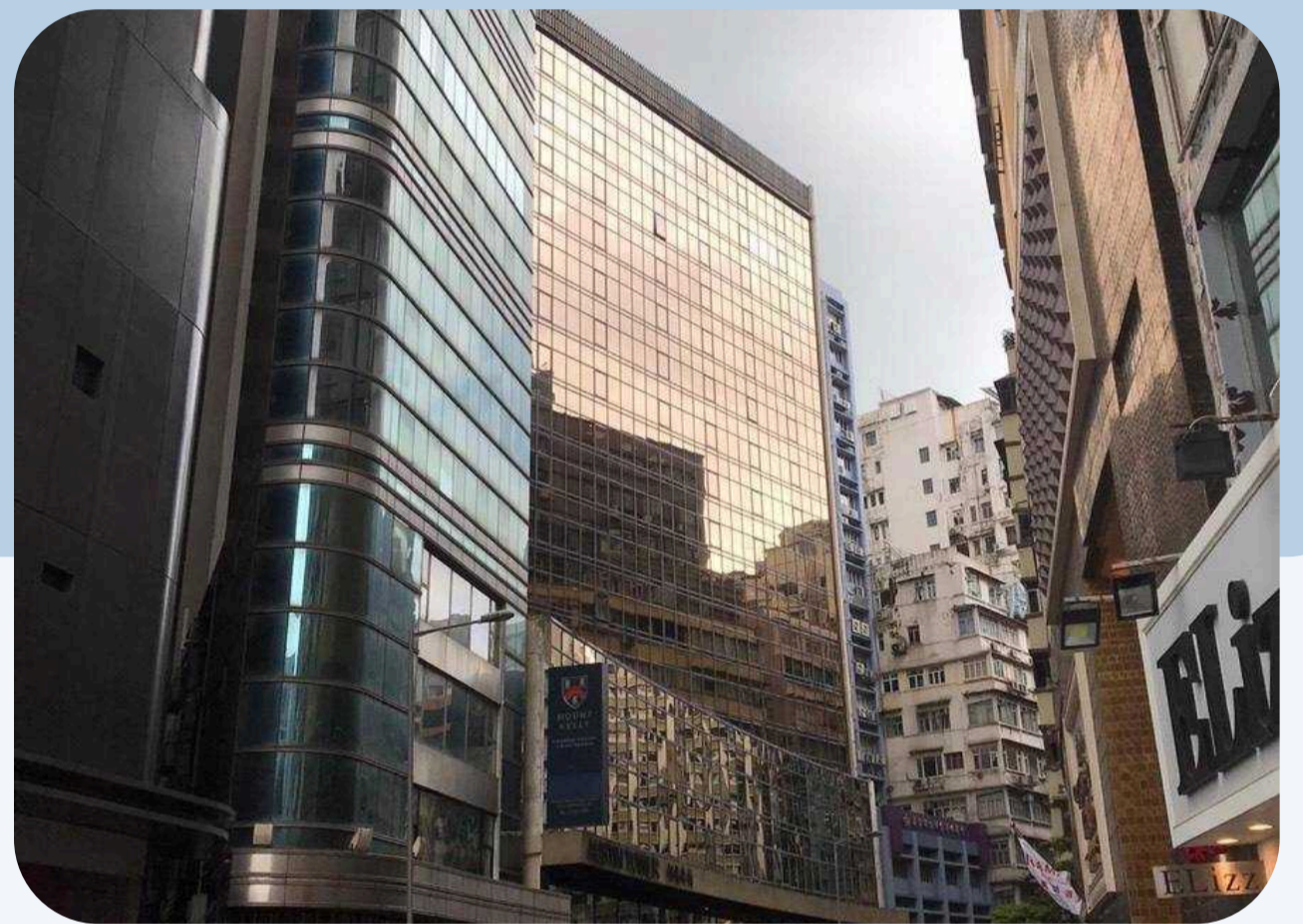
VITA LIBERTA LIMITED

www.vitaliberta.hk

Office room 68, 7/F, Woon Lee Commercial Building, 7 Austin Ave, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong

+852 6841 6177

 legal@vitaliberta.com



Hangzhou office (China):

Room 815, Building 3, Zhonghao Wangjiang International, No. 332 Wangjiang East Road, Shangcheng District, Hangzhou City

Direct line:

+86 130 7361 7169